

委員会行政調査報告書

令和5年11月13日

尾張旭市議会議長 殿

議会運営委員長

陣 矢 幸 司

本委員会は所管事務調査のため下記のとおり行政調査を行いましたので、報告します。

期日等	期 日	調 査 先
	令和5年11月6日	大阪府高石市
	令和5年11月7日	大阪府堺市
参加者	計 <u>7</u> 名	
	陣矢幸司、谷口武司、芦原美佳子、川村つよし、 さかえ章演、早川八郎、山下幹雄	
調査項目及び内容	1 大阪府高石市	
	「市議会における災害時の対応について」	
	(1) 高石市議会災害対策会議設置要綱について	
	(2) 高石市議会災害対策対応指針について	
	(3) 大規模災害の時に開く手帳について	
	2 大阪府堺市	
	「オンライン委員会について」	
	(1) オンラインでの委員会への参加を可能にした経緯について	
その他	(2) web 会議システムの選定について	
	(3) オンラインによる委員会出席の実績について	
	(4) 平常時でのオンライン委員会の開催の検討について	
	(行政調査の成果等は別紙にて報告)	
	参考資料は別添のとおり	

議会運営委員会行政調査の成果等について

委員長 陣矢幸司

1 高石市「市議会における災害時の対応について」

高石市は人口約 56,000 人、面積 11.30 km²と非常にコンパクトなまちです。西は大阪湾に面しており、海面埋立ての臨海工業地帯があり石油化学コンビナートが形成されています。

従い、地震による津波災害に対する防災意識が高く、全市を挙げての防災訓練は、毎年 11 月 1 日の平日に行い、参加者は 1 万人前後にもものぼることです。

今回は「市議会における災害時の対応について」をテーマに調査を行いました。

高石市議会災害対策会議設置要綱、高石市議会災害対策対応指針、大規模災害時に開く手帳、災害時における議会の対応フローチャートなど説明を受けました。

高石市議会災害対策対応指針には、初動期の対応として本会議・委員会開催中に災害が発生した場合の対応を記載するとともに、避難図として議場及び傍聴席からの避難経路等を配置図に記していました。

また、市の防災訓練に合わせて、平成 26 年から毎年市議会として安否確認訓練を実施しているとのことでした。

高石市議会では、災害時に使用できるよう常時携帯用の手帳も作成し、議員それぞれがどのように行動するかが詳細に決められており、本市議会においても、今後「市議会における BCP（業務継続計画）」を検討するに当たり、大変参考となる調査となりました。

2 堺市「オンライン委員会について」

堺市は人口約 812,000 人、面積 149.83 km²の大阪第二の政令指定都市です。市役所庁舎も 21 階建てで最上階には展望室があり、市内の古墳群が一望できます。また、堺市出身の漫画家（故）さいとう・たかを氏の代表作「ゴルゴ 13」の作品展を最上階で催事するなど、セールスプロモーションに長けている印象を持ちました。

今回は「オンライン委員会について」をテーマに調査を行いました。

議事運営に関する申し合わせやオンラインによる委員会出席の手引きなどの説明を受けました。

コロナ真っ只中の令和 2 年 7 月 16 日に総務省より「新型コロナウイルス感染症に係る地方公共団体における議会の委員会の開催方法に関する Q&A」が出されました。それを受けて堺市ではいち早く「議会力向上会議」で検討を始め、例規等を整備したとのことでした。

課題としては、議員側の安定した通信環境の確保をはじめ、不慣れた議員へのサポートや通信に係る費用負担が挙げられました。

また、オンライン出席の要件に育児・介護を加えるかどうかについて現在も検討を続けているとのことでしたが、現状席を外せない規定となっているなど、取扱いについて運用面で難しい部分があるとのことでした。今後本市議会も「オンライン委員会」について検討するに当たり、同様の課題が生じる可能性があること認識でき、大変参考になりました。

以上

大阪府高石市



大阪府堺市

